

http://www

VBTJ ベトナム語の聖書を日本へ
(Vietnamese Bible To Japan)

ニュースレター

2023年9月発行
第11号

VBTJ(Vietnamese Bible To Japan) <http://vbtj.org/> toyoshi@io.ocn.ne.jp(長谷川)
<事務局> 〒359-1105 埼玉県所沢市青葉台 1337-1-508 長谷川方 04-2939-8470(Tel&Fax、長谷川)

「イベントをきっかけに」

VBTJ 運営委員 大庭 博子

目次

- 1 「イベントをきっかけに」
(VBTJ 運営委員 大庭博子)
- 2 「恵みに満ちた夏キャンプ」
(在日大韓基督教会平野教会 信徒 レ・ホアン・バオ)
- 2-3 「青年は幻を見、老人は夢を見る@北海道余市町」
(VBTJ 代表 大塩英人)
- 3 第7回日本伝道会議にて
- 4 第3回 VBTJ 総会 & アガペー教会へのサポートのお願い
(VBTJ 運営委員 庄司宏道)

入会と支援献金のお願い
会計報告

日本の教会に新しい風を送り、教会が元気をいただくのです。

美味しいものはどこの国でも人を笑顔にします。8月6日、日本バプテスト小倉キリスト教会では礼拝後、例年のように教会学校サマーフェスティバルが行われました。今年は「アジアンフードフェスタ」と銘打って、ベトナム、ネパール、カンボジア、日本の料理を楽しみました。ベトナムは、以前北九州在住中に小倉教会に通っていたヤンさんとその夫であるチュンさん、ネパールは、現在北九州YMCAの学生でクリスチャンのリベカさんと友人のクリスティーナさんが担当。どんな風になるのか興味深々だった教会員も、そのかいいい働きぶりに目を見張りました。



ベトナムは“ブン・シ・ヤウ”ネパールは“ダールカレー”と副菜。その他カンボジアのデザート”ノム・クロッチ “は現在カンボジアで活動をしている嶋田薫宣教師から教わり、私が作りました。日本は”冷製ぶっかけきつねそば“教会のランチメニューのひとつです。それぞれの国の味が完成しました。

まず会は賛美で始まり、お祈りをして、会堂から食事をする場所へ移動。そこにはすでに各国の料理が国旗やキャプションとともに並べられていました。また、ネパールの二人は民族衣装を着て、エスニックな雰囲気を出してくれていました。アジアの国々とひと口に言っても、ベトナム、ネパール、それぞれ文化も言葉も異なります。でもクリスチャンであることから、私の教会へつながり、互いに知り合う機会が与えられました。さらには、まだクリスチャンでない人たちもつながっていくのです。だからこそ、このようなイベントを教会が行う意味は大きいのです。

私の教会は、そのつながりを通して大きな恵みをいただきました。つまり日本の教会員一人ひとりが成長するチャンスを得たのです。人と人の関係がさらに広がって、北九州中のベトナム人、ネパール人が日本の教会へとつながっていくことを願います。今回のように外国人の輪が広がり、日本の教会に新しい風を送り、教会が元気をいただくのです。

今、私の教会は無牧師にもかかわらず、信徒以外の方々がたくさん集まっています。これからもイエスの導きがありますように皆さまにも心を合わせて祈っていただけましたら感謝です。



「恵みに満ちた夏キャンプ」

在日大韓基督教会平野教会
信徒 レ・ホアン・バオ

平野教会の青年会は、2023. 8. 14 (月) - 16日 (水)の3日間「リバイバル！」というタイトルで、「2023年度青年会夏のキャンプ」を三重県名張市にあるカリスチャペルキャンプ場で開催しました。キャンプ数日前にニュースで台風7号が関西地方を經由して三重県名張市を貫通すると聞いて、私たちはとても心配しました。1年前から準備してここまで来たのに台風で諦めるわけにはいかないと、皆で心を一つにして祈りながらキャンプに行きました。



15日(2日目)の朝、少しだけ停電の瞬間もありましたがすぐ復旧し、その後は殆ど雨が降らなかったことから夕方頃にはバーベキューパーティーを開くことも出来ました。ハレルヤ！

み言葉で満腹となり、眠れないほど喜び、皆、メインホールに集まってそれぞれの悩みと信仰を分かち合い、祈りました。

16日、遠くから来た信仰の友との別れを惜しみ涙を見せる青年たちもいました。教会に戻ってもキャンプの余韻で、私も終わってから2週間は笑顔でした。素晴らしい体験でした。

これを機に、日本全土で頑張っているベトナム人クリスチャンの人たちが健やかな心と体で幸せな信仰生活ができることを切に願い、主に祈り求めます。



「青年は幻を見、老人は夢を見る@北海道余市町」

VBTJ 代表 大塩 英人

余市町は朝ドラ「マッサン」の仁木町の隣町で、札幌から電車で1時間半の人口12,000人の果樹園の多い農村です。そこに教会が3つもある奇跡のような町です。今年4月下旬に余市カナンの丘キリスト教会の松崎牧師(26才)から私に11名のベトナム人農業技能実習生が身近にいるので声を掛けたい、ベトナム語での名刺を作りたいという連絡がきました。それから私(58才)はVBTJホームページにベトナム語のトラクトがある事を伝えたり、聖書と三浦綾子さんの本や日本語教材を送りました。何回かやり取りを重ね、9月にホーチミン市から北海道に飛ぶ事を決めました。でも、そのベトナム人たちが礼拝に来てくれる保証など、全くありません。それが6月でした。

それから集会の広報のビラをベトナム語で作し、松崎牧師はベトナム人たちに配り始めました。



大塩(左)と松崎牧師(右)

また私が現地に行ったからといって彼ら彼女らの心に響く話ができるかは分かりません。それで在日大韓平野教会の金先生に相談し、信徒リーダーのひとりのバオさんに通訳の協力をお願いし、快諾してもらいました。もしZoomを使って余市の説教を大阪で逐次通訳して、電波の微妙なズレがなく余市の方で聞く事ができるのであれば、それはすなわち日本中のどこからでもベトナム語で説教ができるという事です。これも実現するか、やってみなければ分からないことでした。

9月は最も大切な農産物の収穫の時期です。経営者も信徒も技能実習生たちも全員クタクタになるまで働いています。どうなるかと思っていた中、出国2日前、松崎牧師から、11名全員が礼拝に出席するとのメッセージが届き、私はベトナムで欢喜しました。

当日は同僚の中国人技能実習生たちが羨ましそうに見ている中、社員寮から彼らは教会に来てくれました。11名のベトナム人技能実習生のうちカトリック信徒が1名だけという集まりでしたが、彼らは“アメージング・グレース”などを賛美し主の祈りを祈り、交わりをしていきました。愛餐会ではベトナムの料理も出しました。彼らが応答してくれたのです。その中の幾人かでも継続して教会に集う者が出るよう、皆様もお祈りください。

さて、信仰とは、望んでいる事がらを確認し、まだ見ていない事実を確認することである。（ヘブル 11:1）

信じて先に動く事で奇跡は起こります。限界はありますが説教の逐次通訳のアレンジも可能です。どうぞ私たちにご連絡ください。



(PC画面の中にバオさんがいます。分かりますね?)



第7回日本伝道会議にて

9月19日～22日に岐阜市で第7回日本伝道会議が行われました。VBTJも会場にブースを出してホームページで説明しているベトナム語トラクトやビラおよび過去のニュースレターを配布。また、Zoomによる分科会を主宰しました。東京のベトナム語教会（アガペー教会）のリーダーのひとりであるナーさんが、パネリストとして登壇しました。



運営委員参加者
左から；
林和子
永井敏夫
長谷川与志充
大塩英人



第3回 VBTJ 総会 & アガペー教会へのサポートのお願い

VBTJ 運営委員 庄司 宏道

6月3日（土）VBTJ 総会が個人13名、4団体の代表者によりオンライン（Zoom）にて開催。今年度の活動がスタートして早くも約4ヶ月が経とうとしています。総会では、すでに製作済みのベトナム語聖書の効果的な配布をどのように行っていくか、またサポーターである協力教会に更なる働きかけを行いながら、いかに会の活動を充実させていくかなどが話し合われ、宣教の輪を広げていくことが求められる一年となっています。



また、この8月、今年も東京近郊に暮らすベトナムの若者たち70名と子ども3名が主との新たな出会いを求めて東京奥多摩のキャンプ場に集まりました。その中には求道者も多く、トラン・ニー牧師の説教そしてよき交わりが与えられ、遠く名古屋からの参加者も含め、決心者2名が与えられました。洗礼式が執り行われ、本当に感謝でした。ハレルヤ！どうぞこれから彼らの信仰がより深められていきますように。

またアガペー教会は今、東京近郊に住むベトナム人信徒が日曜日の午後早い時間帯（13時とか14時頃から2～3時間）から礼拝のために集まることができる場所を探しています。月1の礼拝しか出来ない現状からの脱却ができるよう、よき場所があればご連絡ください。

また、恒常化しつつある円安により日本で暮らしていくことが大変困難となっているベトナム人クリスチャンのために、主の慰めとお導きがあるよう、皆様ともにお祈りください。

入会と支援献金のお願い

会計報告(2023年4月～2023年8月)

VBTJ は正会員となって下さる個人・教会・団体を募集しています。年会費1口5000円です。

VBTJ はベトナム語聖書とベトナム語訳三浦綾子書籍の配布の他、以下の活動を行っています。

- 1) ベトナム語キリスト教書籍の作製
- 2) 日本の教会における在日ベトナム人宣教の支援
- 3) 在日ベトナム人教会の支援

ニュースレター冒頭に記されている事務局（長谷川）までご連絡の上、以下のVBTJのゆうちょ銀行の口座に会費または支援献金をご送金いただけたら幸いです。

ゆうちょ銀行 口座名 VBTJ
記号 10300 番号 94675701
他銀行からの場合 店名 ○三八(ゼロサンハチ)
店番 038 普通 9467570

(収入) 年会費 (個人 21 団体 6)	225,000 円
支援献金	10,000 円
2022 年度繰越金	432,705 円
利子・預り金	5,003 円
計	672,708 円
(支出) ニュースレター製作費	54,660 円
ベトナム語聖書・書籍送料	31,590 円
ホームページ管理費	30,000 円
教会の周縁活動の支援	147,910 円
在日ベトナム人教会支援	20,220 円
神学校学費積立基金	200,000 円
雑費	6,650 円
9 月以降繰越金	181,678 円
計	672,708 円